

2002 ワールドカップサッカー対策協議会だより

第 2 号

対策協議会事務局：菅谷台町内会

1. うごき

ワールドカップ宮城仙台推進委員会 **キックラブ** 活動開始！

ワールドカップ宮城大会を成功させようと、県民、市民などが友の会を結成し、11月23日に第1回の会合があった。今後、ボランティア組織を立ち上げる上での基礎となる会である。協議会としてもこのうごきを見守る必要がある。また、必要があれば連携も可能である。

チケット発売は来年2月15日から

延期になっていたワールドカップチケットの発売開始日が決まった。開催地用チケットも同時発売の予定である。利府町民への優先枠を推進委員会に要望しているがチケットはすべて JAWOC (FIFA ワールドカップ日本組織委員会) が一手に管理しているため、非常に難しいということであり、宮城県全体の中での抽選になるだろう。特に日本が1位で決勝リーグにあがると、初戦2002年6月18日(火) 15:30 宮城スタジアムに来るので、この試合の人気は高くなるだろう。



2. 本協議会と推進委員会との意見交換

本協議会発足を受けて、10月下旬から推進委員会との意見交換を行った。推進委員会側は、パネル展、勉強会・講演会での、全面的な協力を約束した。これにより、利府町内で、本協議会主催・当該町内会共催で開かれる、パネル展などの催しはすべて、推進委員会の後援を受けられることとなった。また、勉強会、講演会における講師等の推薦、派遣も推進委員会から全面的に協力を得られることとなった。

3. 協議会へご要望をお寄せ下さい！

本協議会は利府町町民全員のための、ワールドカップ対策協議会です。ご質問、ご意見などを下記の事務局までお寄せ下さい。パネル展、勉強会などの催しを計画された場合は事務局で全面的にバックアップさせていただきます。各町内会の集会所、公民館で実施できます。

ワールドカップ豆知識1

～2002年、利府は、お祭り会場に！？～

宮城スタジアムでの試合日程は3試合。6月9、12、18日。前2つは予選リーグで、日本、韓国以外の外国同士の対戦であることが決まっている。最後は、予選リーグトップで日本が勝ち上がった場合、宮城スタジアムにやってくる。が、相手は外国のチームだ。6月9日から、18日までの10日間、少なくとも、延べ15万人の外国人でごった返すのだ。フランス大会で観戦した人によると、勝った国の人達は、試合後陽気に街に繰り出し、夜明けまで飲んだり騒いだりするそうだ。負けた方も同じように街に繰り出すようだが、やはり精神的にぴりぴりしているのが、いざこざもある、という。往という仙台だろうか。否、必ずしも市街ではないようだ。公園や通りを、民族衣装や独特のサポータースタイルで徒党を組んでの、あくまでも陽気な大騒ぎのようだ。ワールドカップはそうした、お祭りなのである。たかがサッカーの試合、と考えていると大間違いなのだ。日本人のように、試合を見に行き帰るだけ、ではないのである。利府町全体がお祭り会場になるのである。彼らはフリーガンではなく、ただのお祭り好きの観光客なのだ。我々はお祭りにどう関わっていくのか。